



1,650名参加で大盛況 関西から世界へ、市民の力で芸術・文化を育もう!

チャリティ・ファンドレイジング・パーティ開催

今年4月1日に発足したアーツサポート関西(事務局:関西・大阪21世紀協会)は、去る5月8日、リーガロイヤルホテル大阪において、支援資金を集める「チャリティ・ファンドレイジング・パーティ」を開催した。財界人や文化人、アーティスト、マスコミなど総勢1,650名が参加した。

パーティーの冒頭、発起人を代表して建築家の安藤忠雄氏が、「企業の発展に不可欠な創造力は芸術から生まれることもある。そのためにも関西のアーティストをサポートしていきたい」と挨拶。続いて乾杯の発声に立った上方落語協会会長の桂文枝氏が、「さまざまな分野の大衆芸能にもサポートを」と呼びかけた。

さらに歌舞伎俳優の中村翫雀氏や歌手の西田ひかる氏、宝塚歌劇団星組元トップスターの湖月わたる氏らからも、関西の文化に対する熱い思いやASKへの期待の声寄せられたほか、大槻文蔵氏による能楽や大塚善章氏らによるジャズコンサートなども披露され、会場は大いに沸いた。

併設会場ではチャリティーサイレントオークションも行われ、安藤忠雄氏直筆のアートブック「ANDO」や、指揮者・佐渡裕氏のサイン入り指揮棒、タイガーウッズ選手のサイン入りドライバーなど、発起人や財界人ら所有の“お宝”が放出され、総額約300万円で落札された。

この日、パーティーのチケット収入や寄付、オークションで集まった約2,400万円は、関西の文化を支援する助成資金に充てられる。ASKでは引き続き寄付やサポーターズクラブへの入会を募り、9月から助成申請を受け付ける。

アーツサポート関西 (Arts Support Kansai) とは —

市民の力で関西の芸術・文化を育む新しい民間支援組織。市民が自分の意志で寄付を行い、好きな分野や団体などへの支援に直接関わる。ASKへの寄付は税の優遇措置が受けられるほか、5万円以上寄付する場合は、好きな名称で個別寄金をつくることもできる。助成後はパトロンとしてアーティストたちと交流する機会も得られる。

助成対象…関西で芸術・文化活動をする団体または個人

助成分野…美術・デザイン、音楽、演劇、ダンス、映像・映画、伝統芸能、特定のジャンルにとらわれない複合的芸術・文化活動(生活文化、スポーツも含む)

詳しくはウェブサイトをご覧ください。 artssupport-kansai.or.jp



会場風景

世界的なアーティスト・名和晃平氏が会場を演出。同氏の彫刻や若手アーティスト田辺真弓氏の作品でアーティストックな雰囲気も創られた。



安藤忠雄氏(右)と桂文枝氏(左)



書道家・江口大象氏(右)と箏演奏家・片岡リサ氏(左)のコラボレーションによる実演。ここで書かれた江口氏の作品も出品された。(チャリティーオークション会場にて)



大塚善章氏率いる「ゴールデンシニアトリオ」。同氏(80歳・傘寿)とピブラホンの鍋島直昶氏(88歳・米寿)、ベースの宮本直助氏(77歳・喜寿)の寿寿トリオ。(会場舞台にて)

サポーター
募集中!

「アーツサポート関西サポーターズ・クラブ」

アーツサポート関西サポーターズ・クラブは、芸術や文化で関西を活性化するために、関西一円で活躍するアーティストを支援し、サポートするクラブです。

サポーターの活動

- ・ASK助成事業でのボランティア活動
- ・ASKチャリティ・イベントの企画、運営協力
- ・アーティスト支援への協力
- ※事務局より随時メールなどで活動の案内をさせていただきます。

クラブへの加入(サポート金)

- 年間10,000円
- ※芸術・文化の助成のほか、ASK運営費やクラブ事務費に充てさせていただきます。

お問合せ

アーツサポート関西 事務局(担当・大島)
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27
中之島センタービル29F
公益財団法人 関西・大阪21世紀協会内
☎06-7507-2004 FAX06-7507-5945
Email: ask@osaka21.or.jp